

11. 大型MICE施設の整備(2020年度供用開始予定)

【整備目的】

- 経済波及効果が高く、付加価値の高いMICEの取り込み
- 成長著しいアジア地域や国内の大型化するMICE需要の取り込み

大型コンベンション、展示会・見本市の誘致

大型MICE施設の整備

【施設概要】

多目的ホール ~7,500m ²	<ul style="list-style-type: none"> ■ミーティング、インセンティブ・トラベル 5,000~10,000人規模 ⇒5,000人会議、分科会、併設展示会の同時開催が可能 ⇒ディナー形式で4,000人の収容が可能
中小会議室 20~30室	<ul style="list-style-type: none"> ■コンベンション、イベント 最大30,000人規模 ⇒展示会、コンサートで利用可能な大規模スペース
展示場 30,000m ²	

【整備イメージ】



12. 建設場所について



13. マリントウンMICEエリア周辺開発

整備イメージ



14. 沖縄MICE振興戦略(仮称)について

MICE振興により **ビジネスリゾートを**
沖縄観光の新機軸に!

沖縄MICE振興戦略(仮称)

県全体のMICEの誘致戦略・人材育成等



大型MICE施設
(配置イメージ)



沖縄コンベンション
センター



万国津梁館



沖縄科学技術大学院大学



民間ホテル等

沖縄MICE振興戦略(仮称)の策定

策定の意義

- ◆大型MICE施設の整備を見据え、これまで沖縄で開催できなかったMICEを誘致するには、**沖縄独自の誘致戦略の策定や受入体制の強化、MICEビジネスの創出**など戦略的取組が重要
- ◆MICE(ビジネスツーリズム)を沖縄観光の新機軸として位置づけ、観光部局中心だったMICE施策を**全庁的・産業横断的に推進し、MICEによる経済波及効果の最大化**を図る

戦略の概要

1. 戦略の位置付け: H29～H38の10年間におけるMICE振興のビジョンや関係機関が連携した戦略的取組を整理
2. 戦略の骨子:
 - ①MICE誘致方針、MICE推進体制の構築
 - ②大型MICE施設を視野に入れた受入体制整備
 - ③MICE振興のプレイヤーとなる事業者・人材の育成 など
3. H28年度の取組内容
 - ①M/I/C/E別、国内・海外マーケティング調査
 - ②受入施設、推進体制に係る調査・分析
 - ③MICEビジネス可能性調査
 - ④経済波及効果調査
 - ⑤沖縄MICE振興戦略(案)策定
4. H29年度の取組内容
 - ①パブリックコメントを実施し、県民・事業者等の意見を反映させたMICE戦略を策定
 - ②MICE振興戦略で示された具体的施策の展開